

○上下水道課

日 程	令和3年3月3日(水)
会 場	第2会議室
開 会	午前9時00分～午前10時05分
出席委員	堺谷直樹(委員長)、成田光一(副委員長)、加藤彦次郎、高橋 満 三浦 敦(遅参・午前9時16分)
欠席委員	なし
説 明 員	近藤課長、嶋田補佐、近藤補佐、近藤主席主査、笹村主席主査

No.	質疑応答の概要
	一般会計
1	P113 合併処理浄化槽設置費補助金は、下水道・農業集落排水の処理区域外の町民が対象か。 <input type="checkbox"/> 答 その通りである。
	温泉事業特別会計
2	P09 二酸化炭素排出抑制対策事業費補助金は、令和3年度で終了か。 <input type="checkbox"/> 答 令和3年度に、再度3年度分及び4年度分を補助申請する予定である。事業は5年度までであるということなので、可能な限り利用したい。
3	P11 温泉施設改良工事の進捗率は。 <input type="checkbox"/> 答 金額ベースで6割程度である。上記補助金の対象となる工種等を優先して実施している。1年目の補助金の交付決定がお盆過ぎ、工事完成が1月末ということで、実際の施工工期が短く、当初予定より遅れている。
	水道事業会計
4	P30 固定資産除去費に係る工事は。 <input type="checkbox"/> 答 33ページの建設改良費・工事請負費にある、鶴川地区配水管布設替工事や山本浄水場急速ろ過機ろ材交換工事等に係るものである。
	下水道事業会計
5	P30 三種町ストックマネジメント実施計画策定業務の詳細は。 <input type="checkbox"/> 答 長期的な視点で下水道施設全体の今後の老朽化の進展状況を考慮し、優先順位付けを行った上で修繕等を実施することにより、施設全体の管理の最適化を図るための計画策定を委託するもので、令和2年度が調査期間、3年度に策定となる。
6	P35 下水道・農業集落排水分担金は、新規に発生したものか。 <input type="checkbox"/> 答 債権消滅していないものの分納である。

○商工観光交流課

日 程	令和3年3月3日（水）
会 場	第2会議室
開 会	午前10時14分～午前11時26分
出席委員	堺谷直樹（委員長）、成田光一（副委員長）、 三浦 敦、加藤彦次郎、高橋 満
欠席委員	なし
説 明 員	工藤課長、牧野補佐、三浦補佐、相原係長、笹村係長

No.	質疑応答の概要
7	<p>P131 地域飲食店応援事業補助金の詳細は。</p> <p>答 町民1人当たり3,000円分の飲食券を、6月に発行し、7月1日から12月31日までの使用期間とする予定である。なお、飲食券相当金額は、金融機関を経由して商工会から各店舗等に振り込まれることとなる。</p>
8	<p>P131 上記の金額について、全員協議会では2,000円という説明であったが、翌日の新聞報道では3,000円となっていた経緯は。</p> <p>答 全員協議会には2,000円として提案させていただいたが、その中で3,000円という意見もあり、当初予算の編成に関連することから、即日に協議を行った。そして、令和2年度における同事業の実施状況から、飲食店への支援効果が高く、町民への更なる消費活動喚起のため、3,000円に修正されたものである。</p>
9	<p>P131 地域商品券発行事業補助金について、プレミアム商品券の販売方法は見直すのか。</p> <p>答 町民1人当たりの購入上限額を5万円にするとか、購入希望調査をするとか、多くの町民に行き渡る方法を実施主体の商工会と協議中である。なお、使用期間は、例年通りの8月1日から翌年1月31日までを想定している。</p>
10	<p>P131 森岳温泉活性化計画検討委員謝礼が予算化されているが、計画はどのように策定されるのか。</p> <p>答 委員15人の検討会を3回ほど開催し、策定を目指すことにしている。なお、足湯の設置については、地域住民との意見交換により場所等を決定し、それを当該計画に盛り込み、過疎債などの有利な財源が適用されるよう努める。</p>
11	<p>P135 宿泊費助成金について、助成対象の確認を領収書のみとするのはいかなるものか。また、コロナ収束後においても、同様の助成を続けるのか。</p> <p>答 現金の授受が行われた証としての領収書による確認がベターと考えているが、今後、宿帳との突合も行う予定としている。なお、本事業はコロナ禍における経済対策であり、コロナ収束後の助成は考えていない。事前の説明会で、宿泊事業者には、これを機にサービス向上に努めリピーターの確保につなげるよう助言している。</p>

No.	質疑応答の概要
1 2	<p>P135 NPO法人三種町観光協会補助金の額について、近年、増額された理由は。</p> <p>☐ 答 人件費について、町の会計年度任用職員の制度設計に合わせて見直されたのが大きな要因である。なお、職員2人、パート1人体制である。</p>
1 3	<p>P137 宿泊施設受入体制整備費補助金は、どのようなケースに該当するか。</p> <p>☐ 答 リモートワークやワーケーションに資するWi-Fi整備等を行った事業者への補助を見込んでいる。</p>
1 4	<p>P137 森岳温泉街店舗開業支援事業補助金は、何件分を見込んでいるか。</p> <p>☐ 答 上限200万円の改修費や固定資産税・賃貸補助等について、3件を見込んでいる。</p>
1 5	<p>P137 サンドクラフトの補助金が増額となった理由は。</p> <p>☐ 答 25周年の節目ということもあり、また、老朽化の激しい型枠の更新費用として150万円ほど増額している。</p>

○農業委員会事務局

日 程	令和3年3月3日(水)
会 場	第2会議室
開 会	午前11時36分～午前11時52分
出席委員	堺谷直樹(委員長)、成田光一(副委員長)、 三浦 敦、加藤彦次郎、高橋 満
欠席委員	なし
説 明 員	佐藤事務局長、岡主席主査
No.	質疑応答の概要
16	<p>P113 農業委員報酬に関連して、現委員の任期はいつまでか。また、女性の登用数は。</p> <p>答 任期は令和3年7月19日までなので、現在、町広報等で新しい農業委員を公募しており、6月議会定例会に人事議案の上程を予定している。なお、現委員における女性数は、22人中の2人である。</p>

○建設課

日 程	令和3年3月3日(水)
会 場	第2会議室
開 会	午後12時58分～午後1時27分
出席委員	堺谷直樹(委員長)、成田光一(副委員長)、 三浦 敦、加藤彦次郎、高橋 満
欠席委員	なし
説 明 員	進藤課長、見上補佐、児玉補佐、関係長、野呂田係長
No.	質疑応答の概要
17	P21 町営住宅使用料を223戸から徴収することとしているが、空き住宅は何戸あるか。 <input type="checkbox"/> 答 16戸(琴丘地域2戸、八竜地域14戸)である。
18	P141 道路橋梁維持費の工事請負費・一般補修工事が前年度比4千万円の増となった理由は。 <input type="checkbox"/> 答 これまでと同額の自治会要望分8千万円に、舗装補修分4千万円(現段階では9件を計画)を加えたものである。ただし、自治会要望枠と舗装補修枠とを厳格に区別するものではなく、柔軟に対応する。
19	P141 除雪機械の購入とあるが、規格は。 <input type="checkbox"/> 答 11t級の除雪ドーザ、マルチプラウタイプである。
20	P141 河川費の工事請負費・一般補修工事は、上砂子沢川の補修か。 <input type="checkbox"/> 答 その予定であるが、雪解け後に現場を再精査し、優先順位付けの上施工する。
21	P145 害虫駆除業務委託料が前年度比3倍の増となった理由は。 <input type="checkbox"/> 答 大口・萱刈沢・岩瀬住宅において、シロアリ被害が多数確認されたためである。

○農林課

日 程	令和3年3月3日(水)
会 場	第2会議室
開 会	午後1時38分～午後2時36分
出席委員	堺谷直樹(委員長)、成田光一(副委員長)、 三浦 敦、加藤彦次郎、高橋 満
欠席委員	なし
説 明 員	寺沢課長、小松補佐、小玉補佐、齋藤係長、岩谷係長、大高係長

No.	質疑応答の概要
2 2	P15 森林環境譲与税は、その全額を基金に積むのか。 <input type="checkbox"/> 答 いったん森林環境基金に積み、使用する場に取り崩すものである。
2 3	P21 放牧場の使用料は、草地改良事業に影響されるか。 <input type="checkbox"/> 答 令和3年度から3年間、県農業公社の事業として草地改良事業が実施されるため、町は121ページの畜産費・負担金の草地畜産基盤整備事業負担金の支出をすることとなる。単年度では3分の1の面工事が行われるため、受入頭数を制限しなければならず、使用料の予定納付額を引き下げている。なお、受入制限された分については、藤里町や鹿角市に受け入れを要請中であり、現地までの運搬については、重機等借上料により補助したいと考えている。
2 4	P31 メガ団地等大規模園芸拠点整備事業費は、何年間の事業か。 <input type="checkbox"/> 答 令和2年度からの2年間の事業である。
2 5	P119 地域で取組む複合経営支援事業補助金の見込み数は。 <input type="checkbox"/> 答 現段階では、見込みがなかったため、1件分の計上としている。
2 6	P121 地域で学べ！農業技術研修事業費補助金の見込み数は。 <input type="checkbox"/> 答 1人(30歳代)である。
2 7	P121 農業次世代人材給付金の見込み数は。 <input type="checkbox"/> 答 3人(20歳代及び30歳代)である。
2 8	P121 経営所得安定対策推進事業交付金の用途は。 <input type="checkbox"/> 答 三種町農業再生協議会の運営費である。
2 9	P123 小規模土地改良事業補助金の交付対象は。 <input type="checkbox"/> 答 惣三郎沼公園付近にあるため池を水源とした農業用水路等の補修を計画している農業者団体である。
3 0	P125 危険木伐倒処理業務に関連して、ナラ枯れの本数等は把握しているのか。 <input type="checkbox"/> 答 県・町の調査を基に773本が確認されている。なお、国道7号から見える林道琴丘稜線沿に多数確認されている。
3 1	P125 有害鳥獣駆除用備品の内訳は。 <input type="checkbox"/> 答 箱罟が4器、小動物用罟が3器である。また、備品とは別に、果樹園などに対応した電気柵の購入費(上限10万円)について、有害鳥獣被害対策補助金を新設した。

No.	質疑応答の概要
3 2	P125 猟友会補助金の見直しはされたのか。 <input type="checkbox"/> 答 猟友会からは例年ベースの事業申請見込みであったため、前年同額としている。
3 3	P127 森林整備地域活動支援交付金の詳細は。 <input type="checkbox"/> 答 森林所有者による5年間の森林経営計画（間伐等）の作成促進や境界確認を推進するために交付するものである。

上記会議の次第を記載し、その相違ないことを証明するためにここに署名する。

予算特別委員会産業建設分科会委員長 堺 谷 直 樹